

東北大学農学部

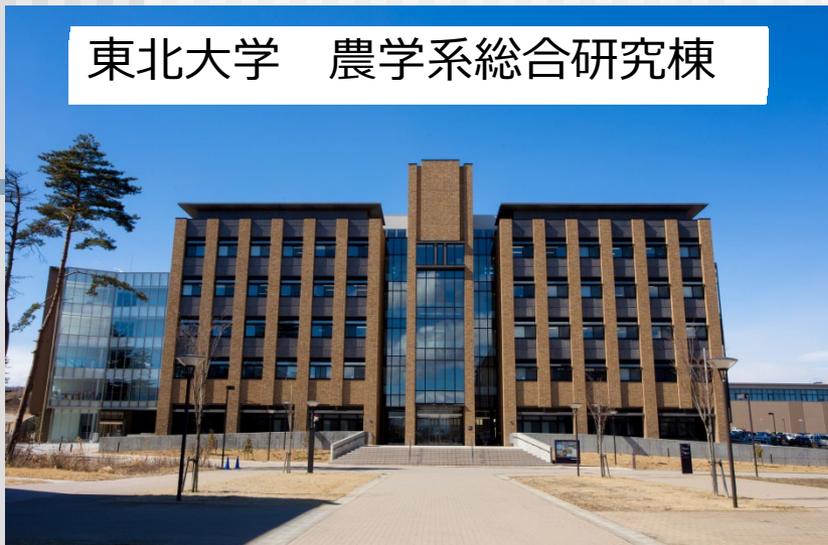
農学部紹介・2026年度入試説明



農学部 入学試験委員会

農学部新キャンパス2017 (H29)年4月に開校

東北大学 農学系総合研究棟



セミナー室



植物環境応答実験施設



エントランスホール



電子顕微鏡室



生命化学コース学生実験室

農学部新キャンパス



植物実験フィールド



農学系総合研究棟

青葉山コモンズ（図書館）

青葉山新キャンパス

青葉山commons (図書館)

学び、憩い、交流する青葉山新キャンパスの共有地 (commons)



■ラーニングcommons (1階) 約160席
自主的な学びと交流のためのラーニングスペース



■グループでの共同作業ができる
ワーキングテーブル



■ホワイトボード、プロジェクタ、
スクリーンを活用して学習できる
ミーティングスペース



■飲食しながら学習できる
カフェテリアテーブル

■図書館閲覧室 (2階) 約160席



■採光豊かなロフトの
カウンターテーブル (上2階)



■21万冊収容可能な書架と閲覧席 (2階)

■図書館入口・ラウンジ (1階)



■図書館入口



■ラウンジ



■パソコンエリア

■共用書庫 (1階)



■約50万冊収容可能な共用書庫



■農学部講義室 (2階)



■食堂・ショップ

農学部では

私達、人類が生きていくための

食料と健康と環境

を課題に取り組む**生物の産業科学**を学ぶ。

農学部・農学研究科の組織

農学部

生物生産科学科

植物生命科学 (27人)

農業経済学 (9人)

動物生命科学 (27人)

海洋生物学 (27人)

応用生物化学科

生物化学 (30人)

生命化学 (30人)

	定員	入学者数*
学部学生	150	157 (72)
大学院前期	125	128 (60)
後期	37	32 (20)

*2025年4月実績。

() 内の数は、全体における女子の数

教員数 117 (21)

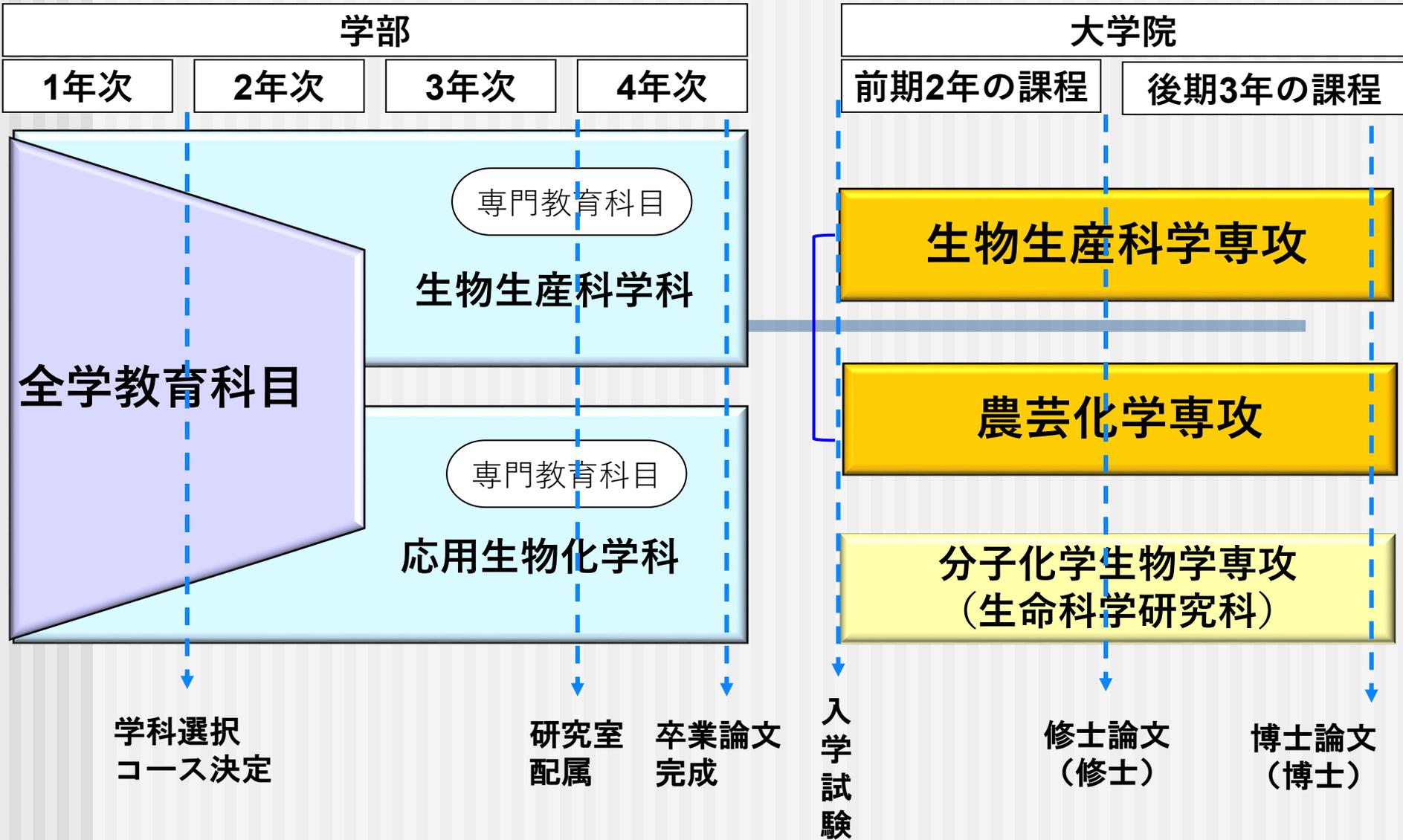
*2024年4月実績。

() 内の数は、全体における女子の数

1学年の学部学生1人あたりの
教員数は**0.75**

→少数精鋭の教育を達成

4年間の学習と研究のステップ



植物生命科学コース (定員27人)

農作物を中心に遺伝子から圃場まで、作物の生産とそれを取り巻く環境について学ぶ。



生殖メカニズムの解析



森林の生物多様性

根粒着生の異なるダイズ系統



土壌調査



害虫の行動制御を研究



イネ栽培実習

農業経済学コース (定員9人)

農業・農村・食糧に関連する第1次産業の環境問題や社会経済学を学ぶ。



海外農村調査実習(北スマトラのゴム園にて)



地域住民参加による合意形成シミュレーション



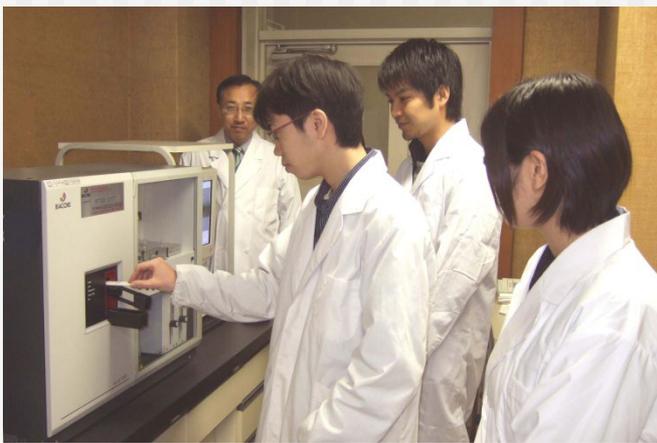
タイ北部のカレン族の村



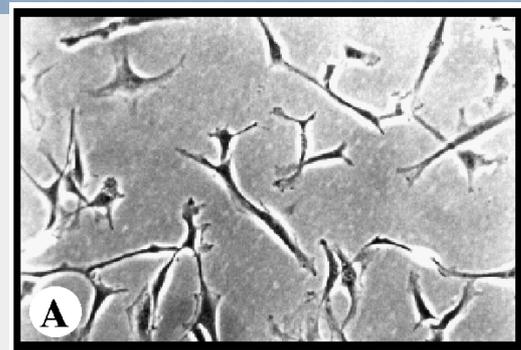
地域農業振興の策定に向けた農家ヒアリング調査風景

動物生命科学コース (定員27人)

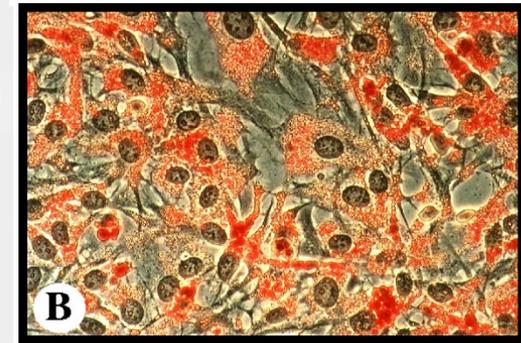
家畜動物の生産・代謝・機能などの動物の生命科学を学ぶ。



血液型乳酸菌のヒト大腸ムチンへの結合性解析



ウシの筋肉内脂肪前駆細胞



成熟脂肪細胞分化



ウシの生活と植物多様性との相互関係調査



ルーメン乳酸菌の観察

海洋生物学コース (定員27人)

海洋生物の生理・生態・遺伝学を研究し、その有効利用やそれを取り巻く環境について学ぶ。



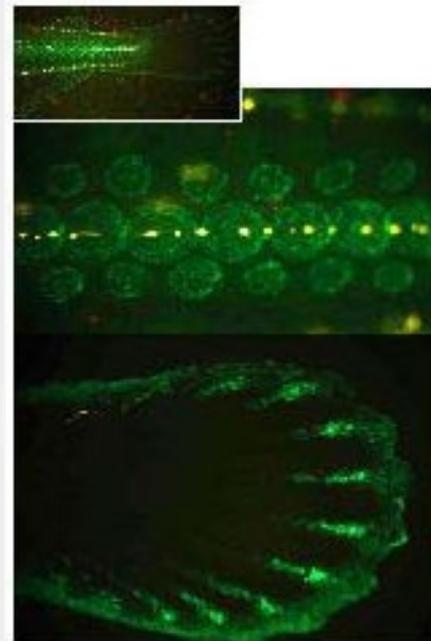
海中林とムラサキウニの生態解明



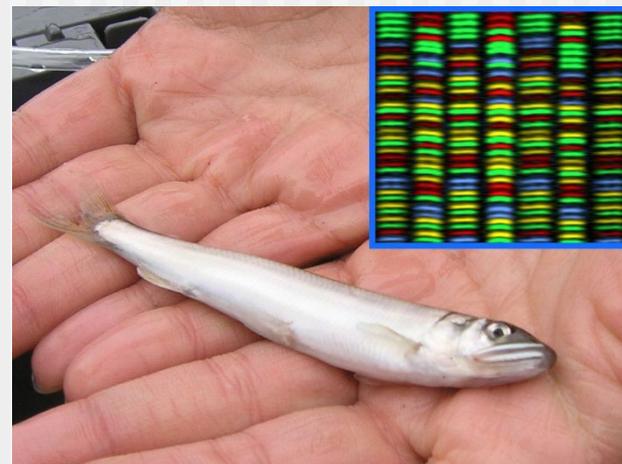
調査実習船「翠皓」によるフィールド調査



貝類の生殖メカニズムの解析
(ホタテガイの放卵)



GFP遺伝子を組み込まれたトランスジェニックメダカで緑に光る骨芽細胞



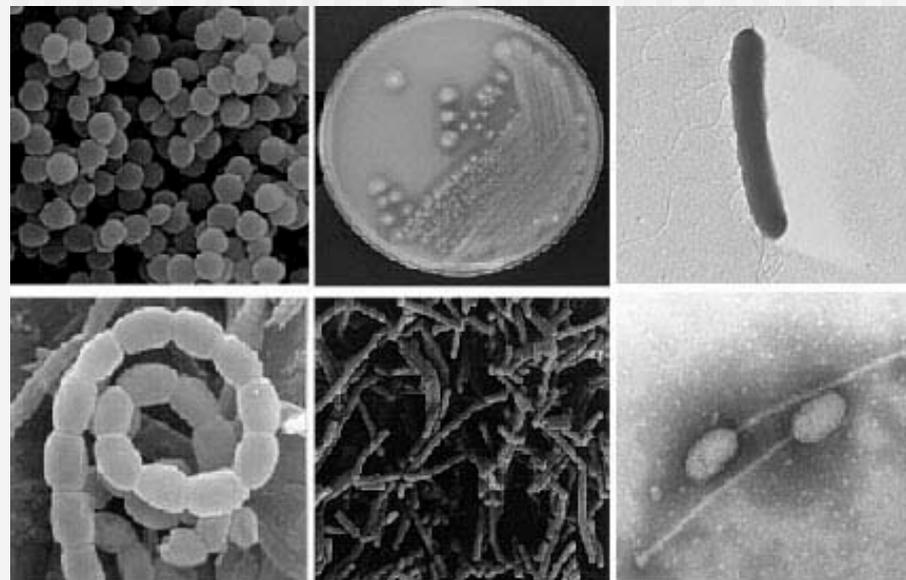
牡鹿半島の河川に遡上したアユのDNAバーコード

生物化学コース (定員30人)

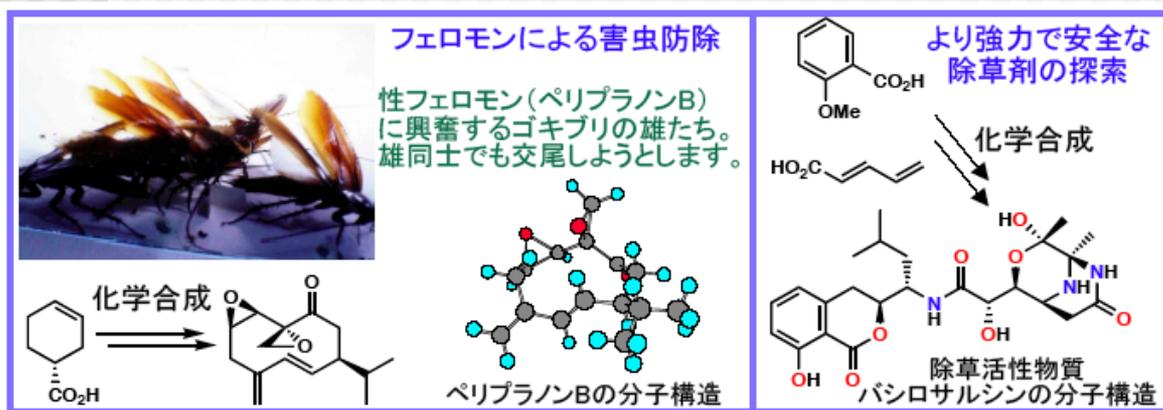
生物と化学の最先端技術を駆使して、バイオテクノロジーを学ぶ。



高CO₂分圧下でのイネの生育



微生物がもつ多彩な代謝系と有用物質生産能力を追求



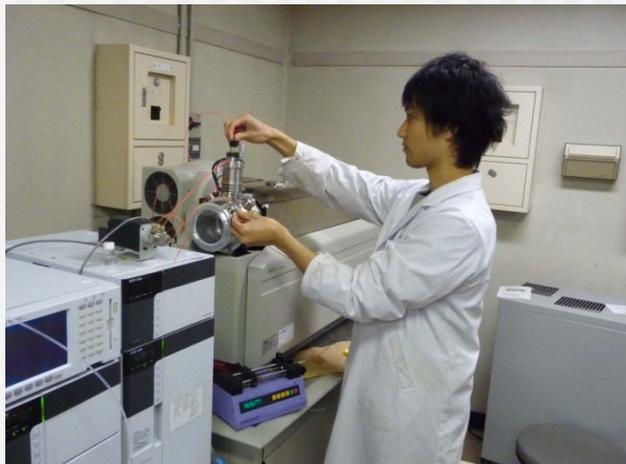
天然生理活性物質の人工合成



遺伝子組換えマウスを用いた行動解析

生命化学コース (定員30人)

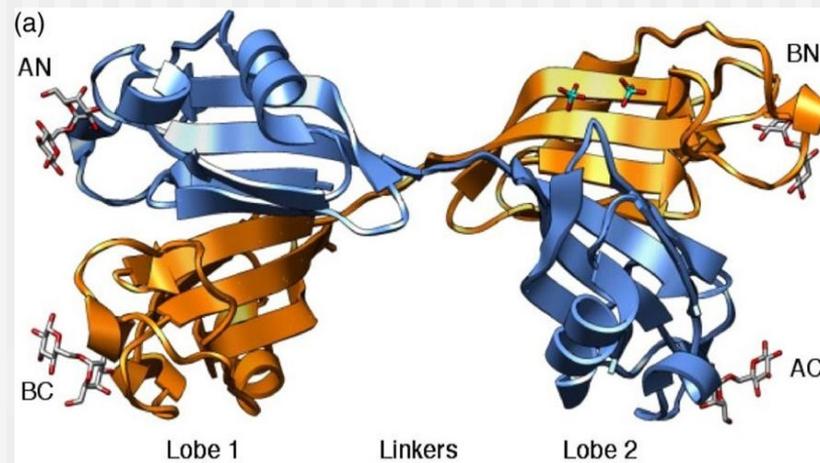
食糧や生体分子の構造と機能を学ぶ。



質量分析装置による食品成分の解析



高血圧と糖尿病を
発症する
ラット
(SHRSP)



糖鎖と結合したレクチン分子構造



ヒガンフグの猛毒成分の構造解析

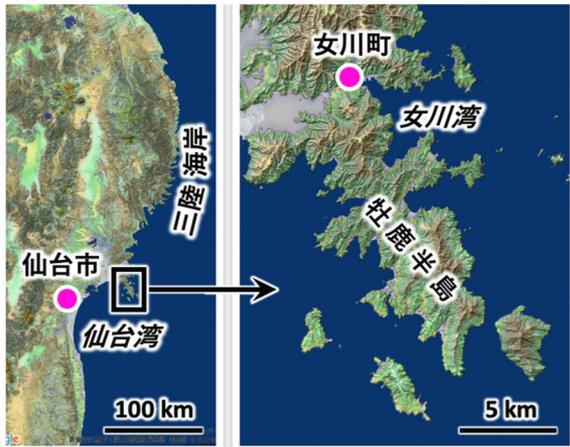
附属複合生態フィールド教育研究センター 川渡フィールドセンター

農学・畜産学・森林学の教育研究施設
(我が国最大約2,200haの大学附属農場)



附属複合生態フィールド教育研究センター

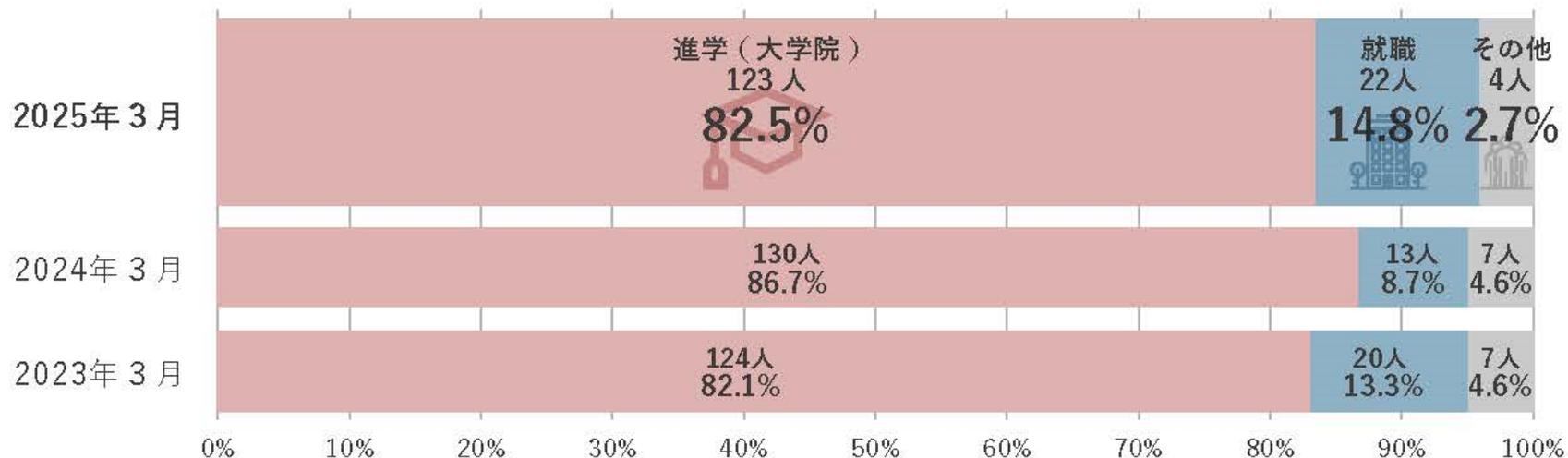
女川フィールドセンター (海洋生物学と水産学の教育研究施設)



農学部卒業生 進路実績 2025.3月卒業

進路実績 (直近3年分の学部卒業生)

■ 進学(大学院) ■ 就職 ■ その他



》学部

主な内訳(%)	割合
進学	82.5
製造業	2.7
情報通信業	2.0
複合サービス事業	2.7
農業・林業	0.7
小売業	0.7
金融業	0.7
学術・開発研究機関	0.7
医療業・保健衛生	0.7
その他の専門・技術サービス業	0.7
その他のサービス業	0.7
国家公務員	1.3
地方公務員	1.3
その他	2.7

主な進学先・就職先

進学 82.5% / 就職 14.8% / その他 2.7%

【進学先】東北大学 農学研究科、東北大学 生命科学研究科、東京大学 農学生命科学研究科、京都大学 生命科学研究科、東京科学大学 生命理工学院、名古屋大学 生命農学研究科、九州大学 農学研究院、弘前大学 地域共創科学研究科、Rice University

【就職先】(株)シジシージャパン、(株)ヤマサコウショウ、日本デリカサービス、(株)ユーハイム、三菱UFJトラストシステム、ADK、トグルホールディングス(株)、フジアルテ、PwCJapan有限責任会社法人、(株)ペイカレント、(株)アクアデザインアマノ、ロックファーム京都(株)、(株)ニトリホールディングス、(株)日本政策金融公庫、AKKODiSコンサルティング(株)、リプロダクションクリニック東京、JICA、エムスリーキャリア(株)、農林水産省、農林水産省植物防疫所、石川県、宮城県

農学研究科修了生 進路実績 2025.3月修了

修了生の進路

農学研究科 前期2年の課程 (修士)

主な内訳(%)	割合
農業・林業	4.2
建設業	2.5
食料・飲料等	17.0
繊維工業	0.9
印刷	0.9
化学工業・石油製品等	15.0
その他の製造業	3.3
情報通信業	2.5
卸売業	0.9
鉄鋼業/非鉄金属・金属製品製造業	1.8
はん用/生産用/業務用機械器具製造業	0.9
その他の専門・技術サービス業	1.8
生活関連サービス業/娯楽業	1.8
その他の教育/学習支援業	0.9
その他	6.0
金融業	5.0
保険業	0.9
不動産取引・賃貸・管理業	0.9
学術・開発研究機関	0.3
医療業・保健衛生	0.9
複合サービス事業	0.9
その他のサービス業	2.5
公務員	5.0
進学	21.2

主な進学先・就職先

進学 21.1% / 就職 72.8% / その他 5.9%

【進学先】東北大学 農学研究科、独立行政法人航空大学校

【就職先】雪印種苗(株)、(株)雪国まいたけ、アグロ カネショウ(株)、(株)渡辺採種場、(株)建設技術研究所、(株)フジタ 技術センター、日本工営(株)、サントリーホールディングス(株)、味の素(株)、森永乳業(株)、森永製菓(株)、日本たばこ産業(株)、ニチレイバイオサイエンス、エスビー食品、(株)日清製粉、アサヒグループ食品(株)、アサヒ飲料(株)、アサヒビール、理研ビタミン(株)、丸大食品(株)、UHA味覚糖(株)、日清製粉グループ本社、昭和産業(株)、ヤマサ醤油(株)、旭化成(株)、レンゴー(株)、花王(株)、日産化学(株)、富士フレイバー(株)、クラシエ(株)、塩野義製薬(株)、(株)ファンケル、(株)、第一三共(株)、積水化学工業(株)、岩谷産業(株)、ポーラ化成工業(株)、サカタインクス(株)、クミアイ化学工業(株)、(株)新日本科学、(株)カネカ、(株)、中外製薬(株)、(株)ミーバイオ、(株)、ナミックス(株)、日本製鋼所横浜製作所、(株)カクイチ、(株)ディスコ、(株)エポック社、テルモ(株)、日本イーライリリー、シスメックス(株)、(株)KSK、コムチュア(株)、カプコン、三菱商事(株)、三井住友信託銀行、みずほ銀行、大和証券(株)、農林中央金庫、全国農業協同組合連合会、日本政策投資銀行、東京海上日動火災保険(株)、いえらぶ、いであ(株)、金沢大学能登学舎、野村総合研究所、産業技術総合研究所、一般財団法人日本食品分析センター、オリエンタルランド(株)、(株)楽天野球団、(株)リスキル、H.U.グループホールディングス、(株)plex、アビームコンサルティング(株)、(株)JACリクルートメント、デロイトアナリティクス、国税庁、林野庁、気象庁、山形県庁、愛知県庁、栃木県庁

農学研究科 後期3年の課程 (博士)

主な内訳(%)	割合
化学工業/石油・石炭製品製造業	20.0
学術・開発研究機関	35.0
学校教育	25.0
複合サービス事業	5.0
地方公務員	5.0
その他	10.0

主な就職先

就職 90.0% / その他 10.0%

【就職先】住友化学(株)、小野薬品工業(株)、(株)エス・ディー・エス バイオテック、中外製薬(株)、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構、国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産資源研究所、(株)CO2資源化研究所、BGI research、学振PD東北大学、九州大学、信州大学、東北生活文化大学、石巻専修大学、JA全農いわて、岐阜県

取得できる免許と国家資格

- **中学校教諭一種免許状（理科）**
- **高等学校教諭一種免許状（理科・農業）**
- **食品衛生監視員**

食品衛生に関する監視と指導を行う職務。公務員になった場合は行政による監視と指導資格が与えられる。

- **食品衛生管理者**

食品に関する製造業や工場等では、当該資格者を置くことが法律で義務づけられている。

2026年度入学者選抜要項 (農学部)入学定員・募集人員

■ 入学定員	150名
■ 一般選抜(前期日程試験)	105名
■ AO入試Ⅱ期	23名
■ AO入試Ⅲ期	22名
■ 国際バカロレア入試	若干名
■ 私費外国人留学生入試	若干名
■ 国際学士コース入試	若干名

※ 正式には、6月下旬公表の2026(令和8)年度入学者選抜要項をご確認ください。

AO入試Ⅱ期(農学部) 23名募集

- 出願期間 2025年10月中旬
- 1次選考(筆記試験) 2025年11月1日(土)予定
- 1次選考発表 2025年11月上旬
- 2次選考(1次選考の筆記試験の結果・出願書類・面接試験)
2025年11月15日(土)予定
- 合格者の発表 2025年11月下旬
- 入学手続き 2025年12月中旬

※ 正式には、6月下旬公表の2026(令和8)年度入学者選抜要項をご確認ください。

AO入試Ⅱ期(農学部) 23名募集

アドミッション・ポリシー

特に、学業成績が優秀で、農学に関する領域の学問・研究に強い関心を持ち、社会のリーダーとなる資質があり、学校内外の活動に積極的に参加して高い評価を得ている人を求めます。

高校での成績・活動内容に加え、筆記試験及び面接試験において、数理的思考力、自然科学分野の基礎的理解度と論理的思考力、英文読解力、英語で話すための基礎的な能力等を評価します。

出願要件

- ・調査書の学習成績概評がA段階に属する者。現役のみ。
- ・合格した場合、必ず入学することを確約できる者。
- ・高校での履修指定科目あり。

1次選考（筆記試験）

2次選考（出願書類・面接試験・1次選考の筆記試験の結果）

・出願書類、面接試験及び第1次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定。面接試験では、農学に関する話題で小作文を課す。

筆記試験400点、面接600点の合計1,000点（出願書類の評価は面接点に含めません。R7入試から改正）

※ 正式には、6月下旬公表の2026(令和8)年度入学者選抜要項をご確認ください。

AO入試Ⅲ期(農学部) 22名募集

- 出願期間 2026年1月下旬
- 1次選考合格者発表
(共通テストの点数) 2026年2月上旬
- 2次選考試験の実施 2026年2月上旬
- 合格者の発表 2026年2月中旬
- 入学手続き 2026年2月中旬～下旬

※ 正式には、6月下旬公表の2026(令和8)年度入学者選抜要項をご確認ください。

AO入試Ⅲ期(農学部) 22名募集

■ アドミッション・ポリシー

広い分野の基礎学力に優れ、農学に強い関心と勉学意欲を持ち、豊かで柔軟な発想と論理的な思考ができる人を求めます。

大学入学共通テストの成績、高校での成績・活動内容に加え、農学分野の学問と研究に対する勉学意欲を面接試験で評価します。

■ 出願要件・基準

合格した場合、必ず入学することを確約できる者。

(ただし、他大学の一般選抜出願に制限をかけるものではない。)

既卒者受験可。

■ 選抜方法(1次選考を行うことがあります)

共通テスト **950**点(標準型配点)、面接試験 **300**点(農学に関する題材で小作文を課す)、合計**1,250**点

(「情報」50点。出願書類の評価は面接点に含めます。→R7入試から改正)

※ 正式には、6月下旬公表の2026(令和8)年度入学者選抜要項をご確認ください。

一般選抜(前期日程試験)105名募集

・科目

数学(I・II・III・A・B・C)	6科目	150分
理科(物理、化学、生物、地学)	2科目選択	150分
英語(英語コミュニケーション・II・III、論理・表現I・II・III)	(併せて)1科目	100分

・配点

共通テスト 950点、個別試験 2,100点(各700点)

→R7入試から改正

・出願期間 2026年1月下旬～2月初旬

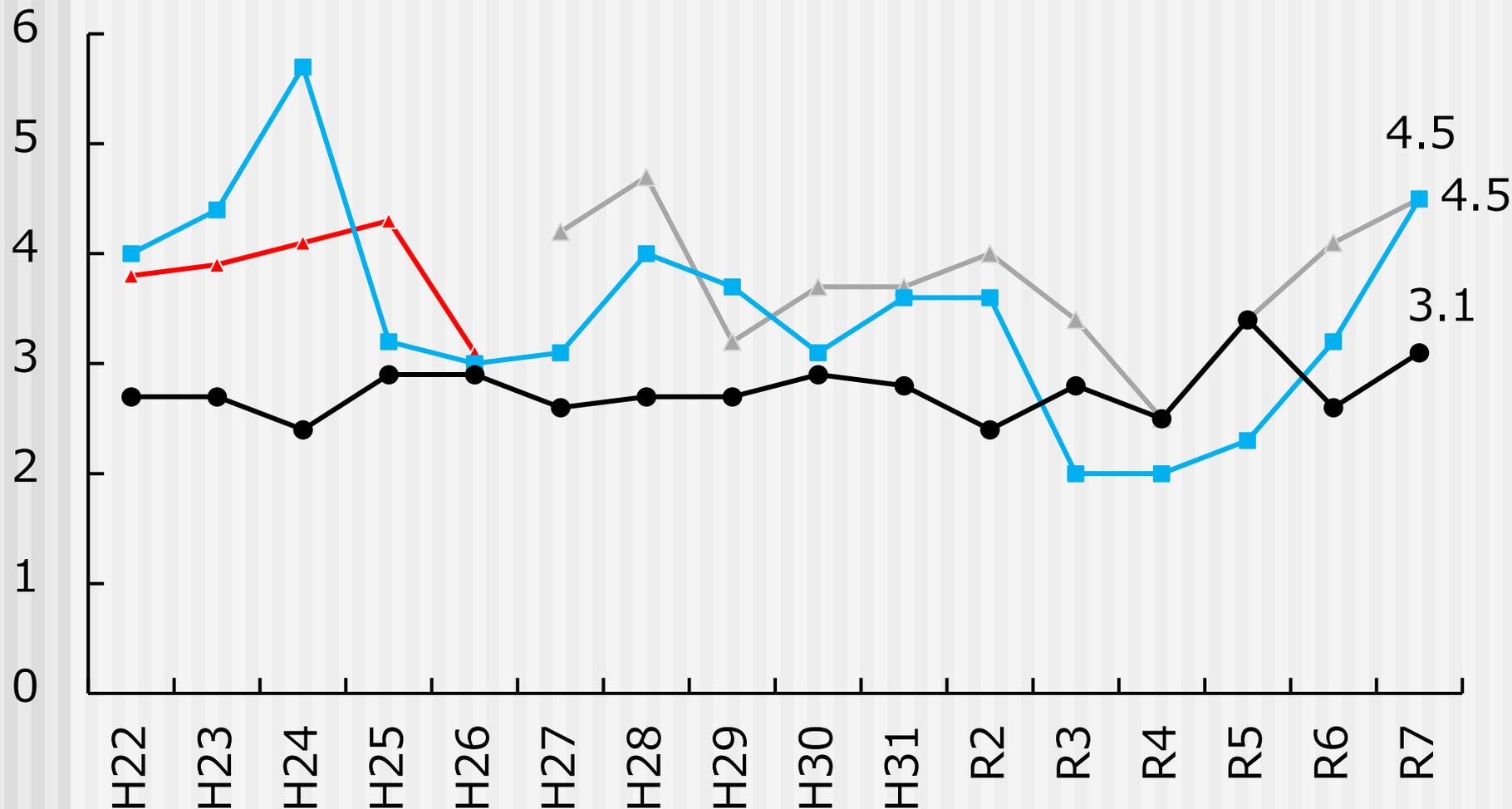
・実施日 2026年2月25日～2月26日

※ 正式には、6月下旬公表の2026(令和8)年度入学者選抜要項をご確認ください。

過去16年間各入試の志願者倍率推移

倍率

▲ 推薦 ▲ AO II ■ AO III ● 一般



オープンキャンパス(対面)

対面オープンキャンパス 【7/30(水)～7/31(木)】

事前申込不要。参加人数の制限はありません。

学部長挨拶

農学部の概要と入試紹介

キャンパスツアー

模擬講義 6コース

フィールドセンター紹介

コース紹介

研究室紹介

【オープンキャンパスウェブサイト】



The screenshot shows the website for Tohoku University's Open Campus. At the top, there are navigation links for 'アクセス' (Access), 'お問合せ・各種手続き' (Inquiry/Procedures), '内部向け情報' (Internal Information), and 'ENGLISH'. Below this is the university's name in Japanese and English: '東北大学 大学院農学研究科・農学部' and 'Tohoku University Graduate School of Agricultural Science / Faculty of Agriculture'. A navigation bar includes '卒業・同窓生の方へ' (For graduates/alumni), '教職員・在校生の方へ' (For faculty/students), '企業の方へ' (For companies), and '入学希望の方へ' (For prospective students). The main menu has tabs for '概要' (Overview), 'コース' (Courses), 'センター' (Centers), '研究' (Research), '教育' (Education), and '産学連携' (Industry-Academia Collaboration). The breadcrumb trail is 'ホーム / 教育 / オープンキャンパス'. The main heading is 'オープンキャンパス'. A green banner highlights '2025(令和7)年度オープンキャンパス情報'. The text below states: '東北大学農学部の2025(令和7)年度オープンキャンパスは、2025年7月30日(水)～7月31日(木)に対面で実施します。詳細については、決定次第ウェブサイトにて公開します。' (The 2025 Open Campus at Tohoku University's Faculty of Agriculture will be held in person from July 30 (Wednesday) to July 31 (Thursday), 2025. Details will be published on the website as they are determined.) The dates '2025(令和7)年7月30日(水)～7月31日(木)' are listed in purple. At the bottom, the time is '時間：両日とも10:00～17:00(予定)' and the location is '場所：青葉山コモンズ 他'.

ホーム / 教育 / オープンキャンパス

オープンキャンパス

2025(令和7)年度オープンキャンパス情報

東北大学農学部の2025(令和7)年度オープンキャンパスは、2025年7月30日(水)～7月31日(木)に対面で実施します。詳細については、決定次第ウェブサイトにて公開します。

2025(令和7)年7月30日(水)～7月31日(木)

時間：両日とも10:00～17:00(予定)

場所：青葉山コモンズ 他

農学部については



東北大学 大学院農学研究科・農学部
〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1
教務室 TEL : 022-757-4007

入試については



東北大学 教育・学生支援部 アドミッション課
〒980-8576 仙台市青葉区川内28
TEL : 022-795-4800

大学院進学のおすすめ



農学部卒業生の70~80%
はマスターコースに進学

東北大学農学部卒業生の進路

現状

博士課程前期2年の課程入学

就職、その他

東北大学大学院農学研究科博士課程前期2年の課程修了生の進路

現状

博士課程後期3年の課程進学

就職、その他

ドクターへの進学は15%程度

将来



博士課程後期3年の課程進学

就職、その他

東北大学大学院農学研究科博士課程後期3年の課程 入学者内訳

入学定員37名

全国的にドクターが減少
研究者になって、日本の科学技術を支えませんか！

現状

博士課程後期3年の課程進学

他大学からの編入学

社会人、外国人留学生編入学



将来

博士課程後期3年の課程進学

他大学からの編入学

社会人、外国人留学生編入学

博士後期課程学生への経済支援（令和6年度）

◎ 挑戦的研究支援プロジェクト（東北大学）

- ・ 研究奨励費（生活費相当額支援金）月額18万円 + 研究費 年額34万円

◎ 学際高等研究教育院 博士研究教育院生（東北大学）

- ・ 研究奨励費月額20万円（日本学術振興会特別研究員奨励費相当）
- ・ 研究科の壁を超えた研究活動を推進する際の支援，研究費年額50万円

◎ ドクターサポート制度（農学研究科独自）

- ・ TA/RAとして，年間授業料額（約54万円）を上限として支援

◎ 日本学術振興会特別研究員DC1、DC2（日本学術振興会）

- ・ 研究奨励金 月額20万円 + 研究費

東北大学の挑戦的研究支援プロジェクトは時限制となりますので、皆さんが進学する際には、改めて経済支援制度についてお知らせします。